

東根の家 2 内覧会資料

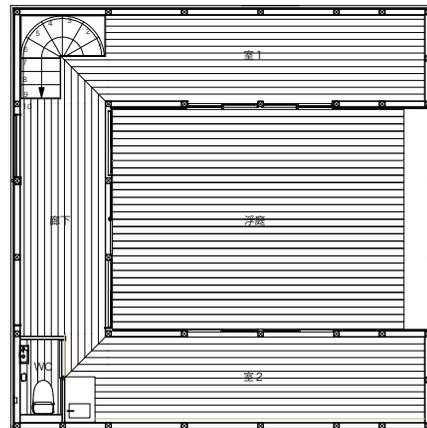
Higashine House 2

2024.9.13-14 10:00~16:00

この建築は 2022 年末に竣工した母屋の離れである。この敷地は御所山と出羽三山の軸線上に位置し、前面の公園や敷地形状から、この抜きを意識した空間を創ってきた。今回の離れは主屋に対して前面道路側にあり、通常であれば視界を遮ってしまうため、遮蔽性に対する回答として、外に対して開かれつつ、内と外の結界として有り、内外の関係性を生み出す建築を目指した。

選択的透過性膜の様に「開放性」と「結界性」の相反する機能を獲得し、敷地前面にある公園や、隣地に対して視線の抜けを確保しつつ、外からの視線を躲す手段として、高さを徹底的にコントロールして低く抑えることで、この建築は柱と壁、その陰影によって、中庭、前庭、浮庭の三つの庭を繋ぎながら、さながら社寺の楼門の様に主屋と一体空間を作りだしている。

1 階の天井高は基礎天端から 1900mm、2 階の天井高も平均天井高さ 2100mm、主要な柱および梁はほぼ全て 105 角県産スギ材で構成することで最高高さは 5 m 以下に抑えた。また駐車場場上部にある浮庭は、2FL の腰窓の高さまで上げている。また、5010mm の最大スパン部 Y2-Y3 間と、それに直交する腰壁については面材充腹梁とし、口の字屋根の一角を成す庇は 105 角を密に並べることで 1m の積雪荷重に耐える薄さを実現した。

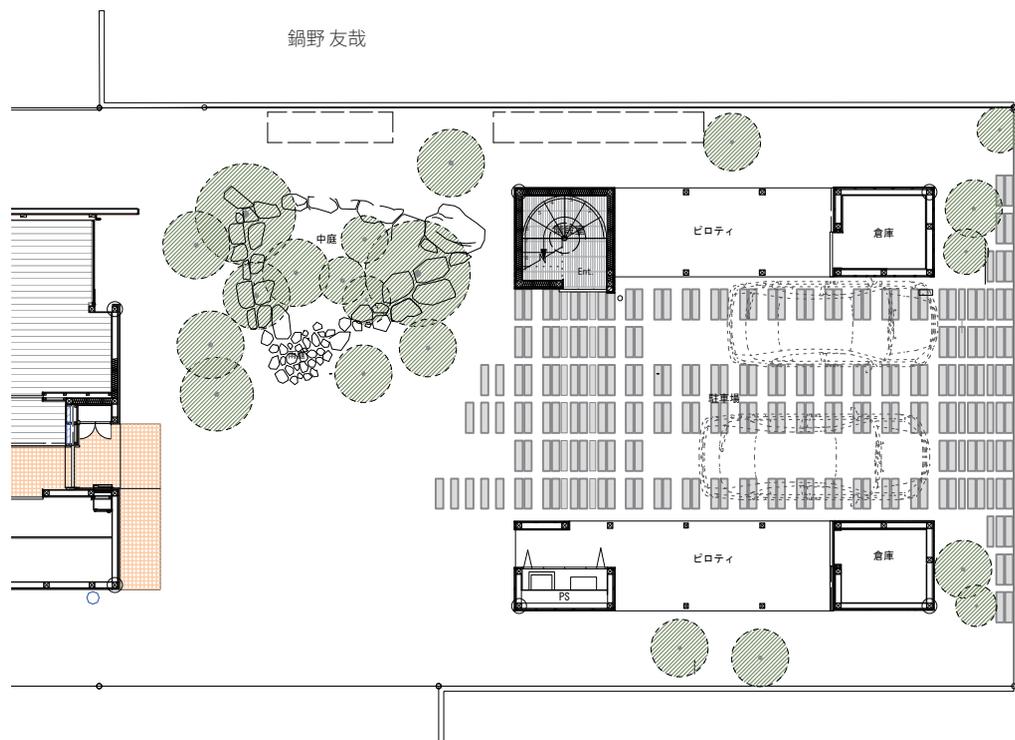


PLAN_2F 1:150

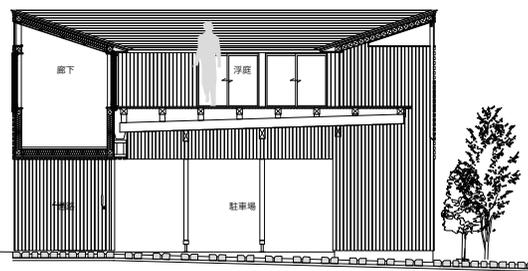
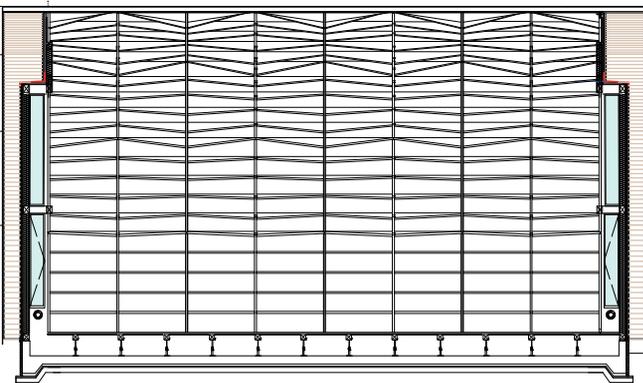
建築概要

名称：東根の家 II
 建設地：山形県東根市
 建築面積：67.07 m²
 延床面積：105.16 m²
 最高高さ：4,950 mm
 構造規模：木造 地上 2 階建
 用途：住宅（附属車庫、離れ）
 工期：2023 年 12 月～2024 年 8 月
 設計監理：鍋野友哉アトリエ 鍋野友哉
 基本構造：ホルツストラ 稲山正弘

施工：中村建築 中村直樹
 金属：A+ Associates 高田純嗣
 制作美術 杉田龍
 造園：武田園芸 武田和博



PLAN_1F 1:150



SECTION 1:150